

婦人会例会

1月の婦人会例会は、みんなで傘寿(80歳)のお祝いをしました。これからもお元気で過ごしてくださいませ。



▲ 向かって(左) 茶屋本松子さん (中央) 山崎美代子さん (右) 葛城隆子さん

宗祖命日 2021年12月の参拝者

10名 順不同・敬称略

|               |              |
|---------------|--------------|
| 茶屋本 廣喜 (小倉南区) | 増田 和久 (小倉南区) |
| 延吉 政彦 (小倉南区)  | 本多 義宏 (門司区)  |
| 森下 勝美 (小倉北区)  | 天神 正行 (小倉南区) |
| 天神 光介 (小倉南区)  | 岡本 隆夫 (小倉南区) |
| 古野 貞幸 (小倉南区)  | 山口 綾子 (小倉北区) |

2月の行事予定

16日(水) 宗祖命日 朝7時 永照寺本堂

18日(金) 婦人会例会は、お休みします。



お寺の 掲示 板

お寺の 掲示 板

お寺の 掲示 板



「掲示月」2022年(令和4年)1月

お寺の掲示板には、住職前住職が「毎月」言葉を書いて、通りがかりの人がメモをしたりしていますが「意味を覚えてもらいたい」と、たずねられることもあります。この「お寺の掲示板」のコーナーでお伝えしていきます。



御正忌年頭初参会【1月14日～16日】を無事に勤修することができました。

法話は住職、前住職による自動でした。いつもより短い時間での勤修となりました。寒い中また新型コロナで不安な中、参詣くださった御門信徒の皆様、検温・会場の消毒等ご尽力いただいた婦人会の皆様、受付のお世話をいただいた世話人の方々、本当にありがとうございました。多くの恩恵に感謝しながら大切な時間をすごすことができました。まだご縁に遇われていないかたは是非おまいりください。



**お知らせ**

- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

永照寺 開門・閉門の時間

- 開門…6時30分
- 閉門…18時



行事予定やお参り・法要などの連絡事項は「ホームページ」にて随時更新しています。離れて暮らすご家族にもオススメです。

ホームページに関してのご意見、ご希望、メールをお待ちしています。  
<http://www.eishouji.or.jp/>

Blog Bonguan 凡愚庵 永照寺:住職のブログ【凡愚庵(ぼんくあん)】も合わせてご覧いただければ幸いです。左記のホームページ内に移転しました。

北九州 永照寺 検索

モバイルはこのマークをカメラで読み込んでください。

今月のことばは、誰もが、よく知っていることばです。この言葉を使い始めた人は、諸説あるようですが、日本の「アンデルセン」と言われた「久留島武彦」(1874～1960)さんもその一人です。当初は「思想は力なり」でしたが、どんなに良い思想を持っていたとしても、継続しない思想は役に立たない。そこで「継続は力なり」という標語に変えたそうです。

久留島さんは、大分県玖珠町の方です。小学校の時に、自宅と小学校が火事になり、母親の実家の中津に避難し、そこで、村上巧児(1879～1963)さんと一緒に遊んだようです。村上さんは、後に九州電気軌道株式会社(西鉄の前身)の社長となり、「到津遊園地」を開園し、幼馴染の久留島さんを、夏休みに開催する「到津林間学校」の校長として迎え、久留島さんは、毎年お話に来られてい

ました。寺報をお読みの方にも久留島さんのお話を聞くご縁があった方もいるのではないのでしょうか。

玖珠町に「久留島武彦記念館」があります。入館すると壁面に、久留島さんのことばが掲げられています。「継続は力なり」「チャンスはハゲおやじ(過ぎ去った後、後ろ髪をつかめないの)」「身動かされれば心働かず」「子供に話すときは、イージー、シンプル、ストレート」等々。

永照寺の開基は、明応4年(1495)、今年で527年になります。お念仏の教えを大切にされてきた、門信徒有縁の方々のご尽力の賜物です。お念仏の教えを伝えていくことを、先輩の方々は「ご法義の相続」と言ってきました。「継続は力なり」を「ご法義相続は力なり」と読みかえて味わっています。